

(2) 主な学習の流れ

時	主な学習の流れ	指導上の留意点
	<p>アメリカと日本のファーストフードのドリンク容器を比較し、容量の違いからアメリカ合衆国についての追究意欲を高める</p> <p>アメリカ合衆国の歴史について調べよう</p> <p>マクドナルド社が、どうしてこんなに世界に進出しているのだろうか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・合衆国の歴史を通して、合衆国の民族や文化について考えさせる。 ・多国籍企業であるマクドナルド社を事例に合衆国の文化を考えさせる。 ・合衆国の歴史とマクドナルド社の歴史を簡単にとらえさせる。 ・ハンバーガーの原料が、本国から輸出される理由を考えさせる。
}	<p>ハンバーガーから合衆国を見よう</p> <p>自然 農業 鉱産資源 工業</p> <p>「マクドナルド社は、なぜ世界進出できたのか」について話し合おう</p> <p>「アメリカ合衆国は、今後も生産力を維持できるだろうか」をテーマに、調べ学習を行う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に対する自分の仮説をもち、調べる観点を考えさせる。 ・アメリカ産の小麦や牛肉の価格が、大量生産によって低価格に抑えられていることに気づかせる。 ・大量生産を行うことができる理由を調べさせ、各産業の特色をつかませる。 ・大量生産による問題点を調べさせる。
	<p>「アメリカ合衆国は、今後も生産力を維持できるのだろうか」について話し合おう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大量生産による問題点に対する解決策を踏まえて話し合いをさせる。
	<p>「私たちの生活とアメリカ合衆国」をテーマに自分の考えを意見文にまとめる</p> <p>「これまでの学習を生かして、他の国を一つ取り上げて追究しよう」というテーマで国の特色を知る方法をまとめる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・合衆国の世界における地位をとらえさせるとともに我が国との関係にも気づかせる。 ・合衆国の問題を通して自分たちの生活を振り返らせる。